

令和3年度 第2回
運営推進会議
介護・医療連携運営推進会議

議事録

小規模多機能施設 ゆい青葉
グループホーム ゆい青葉
定期巡回 ゆい青葉

日時：令和3年8月17日（火）16時00分～17時00分
場所：オンライン開催

1. 開会の挨拶

- ・新規ご出席者ご紹介
- ・新しいスタッフ紹介

2. 小規模多機能施設 ゆい青葉

- <活動状況報告> 添付資料参照
- <外部評価総括> 添付資料参照

《訪看より》

誤与薬について報告はどのように行っているか。

⇒事故発見時に医師に報告し指示をいただいている。ダブルチェックを行っているが、
今後は服薬時に袋に記名、日付、服薬時間等記入し利用者の前でも声を出し合い
トリプルチェックを行う。

3. グループホーム ゆい青葉

- <活動状況報告> 添付資料参照

4. 定期巡回 ゆい青葉

- <活動状況報告> 添付資料参照
- <利用事例紹介> 添付資料参照

《訪看より》

排便コントロールが難しい時期に定期のスタッフと連絡を取り合い、訪問看護の回数に
制限がある中、看護が必要な時には呼んでもらう等の連携がうまく築けた事例だった。
今後も同じように連携を行っていきたい。

細かい連絡をいただけて助かっている。

⇒（裏面に続く）

5. 総括

《家族より》

オンライン面会を実現できたら家族としても安心できるうれしい。
お便りで様子が確認できるとうれしいが動画で確認できたら家族としてはもっと嬉しい。

《医師より》

e-ラーニング研修について、各々の目標管理など細かく踏み込めたら素晴らしいと思う。

《包括より》

コロナ禍で面会ができない状態で包括でも相談を受ける。
オンライン面会もいいが、対面で実現できるよう今後も引き続き検討を願う。

入居者の方の笑顔が一番なので今後も楽しい体験ができればいいと思う。

コロナ禍で職員がストレスを抱えている中で努力していると感じた。
大雨などの自然災害が重なると更にストレスが増すと思うが職員の体力・精神面などフォローして頑張してほしい。

コロナ禍でレクリエーションなど職員のストレスも大変だと思う。
法人「行動指針」の「できる方法を考える」が参考になった。

コロナ禍で繁忙期などサービスが手薄になりがちな時期でもよく支えてくれている。
法人の「行動指針」「できる方法を考える」は包括でも途方に暮れることがあるが、参考になった。地域との関わりも連携をとっていきたい。

行動指針が参考になった。

《薬局より》

薬局として薬の説明や薬包紙の印字などわかりやすくしていき、よりよい服薬管理に繋げていけるようにしていきたい。

6. 閉会の挨拶

【次回開催予定】

＜運営推進会議＞

令和3年11月16日(火) 16時00分～(予定)(開催方法:未定)

＜介護・医療連携運営推進会議＞

令和4年2月15日(火) 16時00分～(予定)(開催方法:未定)